

二〇二〇年度二松学舎大学人文学会役員・委員（五十音順）

会長 牧角悦子

運営委員長 長島弘明

運営委員 市来津由彦・小方伴子

中谷いずみ・増田裕美子

町泉寿郎・松本健太郎

研究委員長

町泉寿郎

研究委員

足立元・塩沢一平

編集委員長

田中正樹・増田裕美子

編集委員

松本健太郎

編集委員

市来津由彦

編集委員

小方伴子・改田明子

監事

高橋佑太・戸内俊介

会計委員

中谷いずみ

《編集後記》  
先号の編集終了時には思いもよらなかった新型コロナウイルス（COVID-19）感染症流行のさ中、『人文論叢』第百五輯をお届けする。巻頭には、中島隆博先生による昨冬の人文学会大会の講演録を掲載することができた。まず中島先生に心から御礼を申し上げます。

また、日本古典、及び書をめぐる日中文化交流に関する論考、計四件、訓読法をめぐる教育報告、授業を通しての写真作家へのインタビュー、そして「私の研究」や本学部教員の斬新な研究書への「書評」、「紹介」など、多様な内容のものを、これまでの号のように掲載できた。執筆者、各協力者の皆様には厚く感謝いたします。ことに、現場性を帯びる言葉の特殊な深さが味わえる講演録とインタビューは、今後かたちが変わっていくことが予想され、貴重である。

本誌は、研究発表大会の開催と学術誌の刊行という人文学会の大きな事業の一環として発行されている。今夏は研究発表大会が中止となり、講演題目や研究発表要旨を掲載できなかった。今後、大会のかたちも変わり、本誌の位置も更新が求められよう。引き続き、多様な会員諸賢のご支援ご協力のほど、切にお願い申し上げます。

（編集委員長 市来津由彦）